

こどもプラザキッズ・ジュニアサポーターの活動について

1 概要

子どもが社会の一員として参画できる機会を創出する。

市内在住又は市内の学校に在学する小中高生が、意見を出し合い、その意見をこどもプラザのイベント企画に反映させるとともに、イベントの当日運営に携わる。

- 子どもの意見表明、社会参画の機会
- 子どもの居場所づくりの推進
- 子どもの視点に立った居場所づくり

2 活動状況

(1) 募集

令和6年6月10日～ 募集開始

小学生13名

高校生13名

(2) 会議

第1回 令和6年8月12日（月曜日・振替休日）

- ・自己紹介ゲームで交流会
- ・「こんなイベントをしてみたい」意見交換など

第2回 令和6年11月16日（土曜日）

- ・小学生チーム、高校生チームからの意見発表
- ・イベント内容の決定

第3回 令和6年11月30日（土曜日）

- ・新年イベント「みらくじ」の準備を始めよう
- ・景品づくり

第4回 令和6年12月7日（土曜日）

- ・新年イベント「みらくじ」ミッションの話し合い
- ・景品づくり

第5回 令和6年12月14日（土曜日）

- ・新年イベント「みらくじ」の準備
- ・景品づくり

第6回 令和6年12月28日（土曜日）

- ・新年イベント「みらくじ」の準備

第7回 令和7年1月4日（土曜日）

- ・新年イベント「みらくじ」開催

第8回 令和7年1月11日（土曜日）

- ・新年イベント「みらくじ」のふりかえり
- ・次のイベントに向けて



3 イベント当日（令和7年1月4日）

・「みらくじ」の内容

4つのミッション（ワニワニパニック、絵合わせ、ボーリング、生き物トンネル）のうち1つを選び、そのミッションをクリアすると、ガラガラくじを回すことができる。

・くじの景品（子どもたちの手作り）

折紙のこま、福笑いセット、お正月にちなんだ絵のキーホルダー、けん玉、おみくじ、マグネットの飾りなど



手作りの景品

・当日の準備（自分たちで役割を決める）



各担当のところを準備



上手くできるかシミュレーション



よーし頑張るぞ!! エイエイオー!



並ぶ順番の整理もします



初めての親子にも丁寧に対応します



わかりやすい説明で、小さな子も安心して参加できました



やったね☺大成功!!

4 ふりかえり・サポーターの感想

- ・初めてキッズ・ジュニアサポーターに参加した時はとても緊張したけど、みんなが優しく緊張しなくなった。
- ・本番には、たくさんの方が来てくれて嬉しかった。
- ・始めは、どんな人が来るのかな？うまくできるかな？と思っていたけれど、色々な人と話すことができ、すごく楽しかった。キッズ・ジュニアサポーターのメンバーに入って良かったと、このイベントで思うことができました。
- ・景品づくりが難しかったけど、当日にお客さんがたくさん来て楽しんでくれたから嬉しかった。
- ・最初のころは初めてのことで、不安と楽しみとがあったけど、最後にはちゃんとやり切ったなーと思えたので、良かった。
- ・初めてのキッズ・サポーターで不安だったりしたけど、初めて出会った人たちと1からやるって、本当にすごいことだと改めて思った。
- ・景品をたくさん作れて、うれしかったし楽しかった。本番では、みんなに喜んでもらえて嬉しかった。
- ・違う学年の子と仲良くなれて、嬉しかった。
- ・みんなでたくさん協力できて嬉しかった。
- ・たくさんの方のイベントの案が出て、その中で内容を決めることができたのが楽しかった。
- ・思っていたよりたくさんの方が来てくれて、うれしかった。また、みんなが笑って楽しそうだったのでよかった。
- ・みんなが喜んでくれたのが、嬉しかった。
- ・並ぶのを指示するのが難しかった。
- ・やり甲斐があった。
- ・交流がたくさんできた。
- ・みんなが、元気で自分も楽しくなった。
- ・みらいえの方（こどもプラザ）のサポートもあり、上手くできた。
- ・ワニワニパニックでは、行列ができたので、途中時間制限を変えた。とても喜んでくれた。途中で、ハンマーがつぶれたり、忘れ物をされたり、色々あったけど楽しいイベントができ、喜んでもらえて嬉しい。また、こんなに楽しいキッズ・ジュニアサポーターをやりたいです。
- ・たくさんの方のアイデアを出すことができた。やりがいがあったし、周りのみんなが優しくかった。

5 次回のイベント、今後の活動について

- ・キッズ・ジュニアサポーターが、こどもプラザフェスタ（3月23日開催）でのスタッフ（運営側）として活動する。
- ・子どもたちからやりたいことの意味を聞き、その意見を実現化していく方法の検討